

# ベクトルの内積

春日 悠

2016年11月3日

## 目次

1 ベクトルの内積	1
2 ベクトルの外積	2

## 1 ベクトルの内積

ベクトル  $a$ 、 $b$  の内積は、次式で定義される。

$$a \cdot b = \sum_i a_i b_i \quad (1)$$

2次元の場合、次のように表される。

$$a \cdot b = a_1 b_1 + a_2 b_2 = |a| |b| \cos \theta \quad (2)$$

ここで  $\theta$  はベクトル  $a$  と  $b$  がなす角である。なぜこれでよいのだろうか？ というのが今回のお話。

まず、同じベクトル同士であれば

$$a \cdot a = a_1 a_1 + a_2 a_2 = a_1^2 + a_2^2 = |a|^2 = |a| |a| \quad (3)$$

これは問題ない。

ベクトル  $a$  と、ベクトル  $a$  と同じ方向のベクトル  $a' = ca$  の内積では

$$a \cdot a' = a_1 (ca_1) + a_2 (ca_2) = c(a_1^2 + a_2^2) = c|a|^2 = |a| |a'| \quad (4)$$

これも問題なし。

さて、ベクトル  $a$  と  $b$  の内積である。上の例から考えると、ベクトル  $a$  に対する内積は、ベクトル  $a$  の方向における大きさに関係しているように見える。したがって、ベクトル  $b$  との内積についても、 $b$  の  $a$  の方向の大きさに関係するのかなと考えることができる。図 1 のようなベクトル  $a$ 、 $b$  を考える。ベクトル  $b$  の  $a$  の方向の長さ

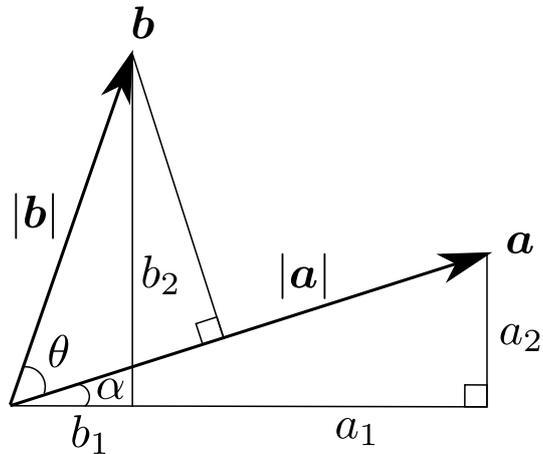


図 1: ベクトルの内積

は  $|b| \cos \theta$  であるが、この  $\cos \theta$  をそれぞれのベクトルの成分で表すにはどうしたらよいだろうか？ 角  $\alpha$  については、 $\cos \alpha = a_1/|a|$ 、 $\sin \alpha = a_2/|a|$  である。また、角  $\beta = \theta + \alpha$  として、 $\cos \beta = b_1/|b|$ 、 $\sin \beta = b_2/|b|$  である。角  $\theta$  については、加法定理を用いると

$$\begin{aligned} \cos \theta &= \cos(\beta - \alpha) = \cos \beta \cos \alpha + \sin \beta \sin \alpha \\ &= \frac{b_1}{|b|} \frac{a_1}{|a|} + \frac{b_2}{|b|} \frac{a_2}{|a|} \\ &= \frac{a_1 b_1 + a_2 b_2}{|a||b|} \end{aligned} \quad (5)$$

これより、次式が得られる。

$$a_1 b_1 + a_2 b_2 = |a||b| \cos \theta \quad (6)$$

## 2 ベクトルの外積

ところで、内積と同じ方法で外積の式も得られそうなので、ついでに確認しておく。図 1 の  $\sin \theta$  について加法定理を用いる。

$$\begin{aligned} \sin \theta &= \sin(\beta - \alpha) = \sin \beta \cos \alpha - \cos \beta \sin \alpha \\ &= \frac{b_2}{|b|} \frac{a_1}{|a|} - \frac{b_1}{|b|} \frac{a_2}{|a|} \\ &= \frac{a_1 b_2 - a_2 b_1}{|a||b|} \end{aligned} \quad (7)$$

したがって、次式を得る。

$$a_1 b_2 - a_2 b_1 = |a||b| \sin \theta \quad (8)$$